

5月26日(木)

能代市総合防災訓練を実施します



【主な訓練内容】

第1部 市役所（本庁舎、二ツ井町庁舎）

- 来庁者避難誘導および避難訓練 ●災害対策本部運用訓練
- テレビ会議システムを使った情報伝達訓練 など

第2部 鶴形地域拠点施設

- 避難所開設訓練 ●電動車両を活用した給電訓練 など

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、市職員を中心とした訓練とします。

5月26日(木)午前10時～11時30分、能代市総合防災訓練を実施します。

今年度は、第1部で日本海沖を震源とするマグニチュード8・7の大地震が発生し、大津波警報が発表されたという想定で、市役所本庁舎、二ツ井町庁舎で避難訓練と災害対策本部運用訓練を行います。第2部では、大地震により建物の倒壊や破損が多数確認されたという想定で、鶴形地域拠点施設で避難所開設訓練を行います。

「ごみ」や「ごみ箱」のための備えを

災害はいつ起きるか分かりません。多数の被害が同時に発生する大地震の場合、防災関係機関だけでは対応に限界があります。

真夜中に地震が起きたら？大きな津波が襲ってきたら？日ごろからさまざまな事態を想定して災害に備え「自分の命は自分で守る（自助）」「自分たちのまちは自分たちで守る（共助）」ことが大切です。「いざ」というときのために、各自治会や隣近所の皆さんで災害時の避難場所や連絡方法について確認し合しましょう。

問合せ 防災危機管理室

☎ 89・2115

地震から身を守るための心掛け

- ✓ **備蓄・非常用持ち出し品の準備**
非常時の水・食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておく。
- ✓ **家具の固定**
家具を固定する。また、万が一、倒れてきた場合でも通路をふさがらない配置にする。
- ✓ **周囲の状況確認**
普段通る道に危険な場所や物がないか確認しておく。地盤の弱い場所では降雨などで土砂災害の危険もあるので注意。

- ✓ **安全スペースの確保**
物が落ちてこない、家具が倒れてこない「安全スペース」を室内に作っておく。
- ✓ **連絡手段の確認**
地震発生時の連絡手段や集合場所などを家族で話し合っておく。
- ✓ **防災訓練への参加**
災害時に慌てず行動できるように、積極的に防災訓練に参加する。